

令和 6年度予算見積調書

課室名: 国際課
 担当名: 多文化共生担当
 内線: 2714

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P34	語学指導助手等招致事業費			一般会計	総務費	県民費	国際交流費	語学指導助手等招致事業費		
事業期間	昭和62年度～	根拠法令	なし			針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール 10	
						分野施策	0801	多文化共生と国際交流のSAITAMAづくり	SDGsターゲット 10-2, 10-7	
1 事業概要 埼玉県に語学指導助手等を招致するとともに、国際課に国際交流員を2人配置する。 ア 招致外国青年受入費 144千円 イ 国際交流員関係費 2,136千円 ウ 埼玉県語学指導助手受入れ活用連絡協議会補助 250千円				5 事業説明 (1) 事業の内容 ア 招致外国青年受入費 144千円 埼玉県に語学指導助手を招致し、中学校・高等学校での語学指導や、県民との交流事業に従事させることにより県の国際化を推進する。 (ア) 語学指導助手等のあっせん、配置 (イ) 語学指導助手等の活用促進 イ 国際交流員関係費 2,136千円 国際交流員の雇用 2名 ウ 埼玉県語学指導助手受入れ活用連絡協議会補助 250千円 (2) 事業計画 県内のJET任用数の動向により事務の増加も見込まれる。 (3) 事業効果 ・県内JET受入数(さいたま市除く) 令和3年度 87人→令和4年度 64人→令和5年度 57人(予定) 【活動指標(アウトプット)】 ・新規JET来日者を対象とした対面式を実施(随時) ・国際交流員2名を雇用 【成果指標(アウトカム)】 多言語による外国人住民への情報発信や、中学校・高等学校での外国語指導、地域での国際交流の実施、海外に向けた県の魅力等の発信等を行うことができる。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 交付税措置あり										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.4人= 3,800千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		諸 収 入								
決定額	2,530	763							1,767	△1,553
前年額	4,083	763							3,320	

事業内訳書

事業名	語学指導助手等招致事業費		
単位事業名	招致外国青年受入費	予算額	144千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	144	0	
合計	144	0	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	4	0	国際交流員研修
使用料及び賃借料	140	0	出迎えバス借上代
合計	144	0	

単位事業名	国際交流員関係費	予算額	2,136千円
-------	----------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・雑入	763	0	国際交流員家賃等本人負担分

単位事業名	国際交流員関係費	予算額	2,136千円
-------	----------	-----	---------

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,373	80	
合計	2,136	80	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	250	0	国際交流員に係る家具等購入費
役務費	40	0	国際交流員アパート火災保険料
使用料及び賃借料	1,846	80	国際交流員アパート借上代 新規来日一時宿泊費
合計	2,136	80	

単位事業名	埼玉県語学指導助手受入れ活用連絡協議会補助	予算額	250千円
-------	-----------------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	250	0	
合計	250	0	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	250	0	埼玉県語学指導助手受入れ連絡協議会補助
合計	250	0	